

委員会活動計画書

委員長 坪川トモ子

【委員会名】 国家試験委員会	
【メンバー】 ◎坪川トモ子（新潟青陵大学看護学部） ○大西真由美（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科） ¥大谷喜美江（日本赤十字豊田看護大学看護学部） 齋藤公彦（福山平成大学看護学部） 播本雅津子（名寄市立大学保健福祉学部） ◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、（ ）所属名、50音順	
【活動方針】 ・第105回国家試験問題や受験環境に関する調査を行い、意見書を厚労省に提出する。 ・教員研修会・ブロック活動を通して会員校に情報発信し、保健師国家試験への関心を高める。	
2018年度	
達成目標	<ol style="list-style-type: none">1. Web調査による第105回保健師国家試験に係る環境調査について、受験生に周知を徹底し、回答率の向上を図り、受験環境改善に寄与する。2. Web調査による第105回保健師国家試験に係る問題内容調査を会員校の協力を得て、国家試験問題の適正化改善に寄与する。3. 複数校グループで国家試験問題の全問調査に取り組み、信頼性の高い回答を得る。4. ブロック等が主催する国家試験問題作問などに関する研修会に協力し、会員校教員の問題作成の力量アップを図る。
活動計画	<ol style="list-style-type: none">1. 第105回保健師国家試験の出題内容について、会員校に対する全国調査を行い厚労省に結果を示す（2月）。2. 第105回保健師国家試験の受験環境について、会員校受験生に対するWEB調査を行い厚労省に結果を示す（2月）。3. 上記内容調査の際は、複数校による検討を推奨し、教員の力量向上と信頼性を確保する。4. 国家試験に関する研修会を企画するブロックからの要請に応じ、講師を務める。5. 学校別保健師国家試験合格率の推移などを分析し、国家試験対策の基礎資料とする。